

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.127

2011年2月17日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

憲法の意味を考えよう

平和教育部会授業研究会 開催

2月に西宮市で、研究所の平和教育部会が6年社会科の授業を参観しました。憲法のもつ意味やはたらきについて一人ひとりが考える姿勢を身につけることを目標に、寓話『六にんの男たち』の中に憲法を当てはめる手法で授業が展開されました。『やさしいことばで日本国憲法』の訳文や『おくにことばで憲法を』の大阪弁バージョンの音声等で憲法9条を紹介する楽しい工夫が準備されていて、子どもたちが憲法に対する考えを深めていく様子がうかがえました。

その後の研究協議では、憲法をどう子どもたちに伝えるかについて議論し、今後の小学校における平和教育推進の方向性を考えるに実りの多い授業研究会となりました。



体を清潔にするのはなぜかを考えよう

保健・体育部会授業研究会 開催

研究所の保健・体育部会が、豊岡市内の小学校で3年体育科(保健)の授業を参観しました。授業をすすめながら子どもたちの支援を心がける「学級担任」と専門的な知識を説明する「養護教諭」との明確な役割分担が、子どもたちの積極的な活動につながっていました。掲示物や巨大虫眼鏡の活用効果も絶大で、板書も視覚に訴えるものでした。また、理由づけの中で生活体験を織り交ぜ



て発表する子どもたちの表現力、それを受け入れる周りの子どもたちの姿に関心させられました。

その後、「児童が自分の生活につなげることができたか」「実践意欲をもつことができたか」等を柱に、学級担任と養護教諭が連携した保健学習のあり方について討議を深めました。